

大会参加に際して感染拡大防止のために参加者が遵守すべき事項

県連盟主催大会に参加をする場合は、日本ソフトテニス連盟「ソフトテニス大会等の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」にもとづき、次の事項を十分理解し参加すること。

1. 大会参加申込時の申込者の厳守事項

- ① 発熱や風邪症状、咳・痰・胸部不快感、強いだるさや倦怠感および味覚嗅覚を感じない者の参加を認めない。
- ② 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合は参加を認めない。
- ③ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合、あるいは14日以内に感染者との接触や濃厚接触者と特定された者も参加を認めない。
- ④ 大会参加者に感染が判明した場合には、参加者名簿を関係機関に公表する場合がある。
- ⑤ 協力を得られない参加者には、他の参加者の安全を確保する観点から、大会への参加を取り消したり、途中退場を求めたりすることがある。

2. 大会開催時の参加者の厳守事項

- ① 参加者は、大会開始前に検温結果など県連から提出依頼のあった「大会参加チェックシート」記入し提出する。
- ② 試合中には、十分な距離を確保しながらマスクを外してプレーを行うが、試合の前後ではマスクを着用すること。
- ③ 会場内では他人との距離を2メートル確保すること。また、コート内においてもできるだけ2メートルを確保するよう努力するとともに、ペアで話をする際には、対面しないようにすること。
- ④ 試合前のアップおよび試合において、選手が密集・密接する円陣や声出し、整列などは控えること。

- ⑤ 試合開始前の挨拶、トスおよび試合後の挨拶はネットから1 m以上離れて行うこと。また、試合後の選手間での握手も禁止とすること。
- ⑥ ペアなどとのハイタッチや握手は行わず、至近距離での声掛けも行わないこと。
- ⑦ 団体戦においては、試合開始時の挨拶およびゲーム時にコートに入場できるのは対戦する選手と、ベンチコーチの監督のみとし、待機選手はコート外で一定間隔を保ち応援するよう努力すること。
- ⑧ 一般の応援者については、観客席が「密」にならないように、一定の距離を保って観戦するようチームごとで応援者に注意喚起を行うこと。
- ⑨ 用具・用品（ラケット・タオル・ウェアなど）のシェアをしないこと。また、マイボトルを用意しチーム内でのコップの共有・使い回しを行わないこと。
- ⑩ 試合終了の度に、こまめに消毒および手洗いを行うこと。
- ⑪ 審判時に使用する筆記用具は、各自で用意し共有を避けること。
- ⑫ チーム内などにおいて感染者が発生した場合は、チームを活動停止するとともに大会への出場を中止し関係者に連絡すること。
- ⑬ 飲食は、周囲の人となるべく距離をとって対面を避け会話は控えめにすること。
- ⑭ 飲みきれなかったスポーツドリンクなどを指定場所以外に捨てないこと。
- ⑮ ゴミは、各自持ち帰ること。
- ⑯ 会場内におけるマスク未着用時の咳エチケットの励行、および唾、痰を吐く行為を厳禁とする。
- ⑰ 応援者の来場は、当面自粛してください。

以 上